

地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途について

地方消費税交付金は、消費税及び地方消費税が原資で、平成26年4月1日から消費税率が5%から8%へ引き上げられ、また令和元年10月1日から消費税率が10%に引き上げられたことに伴い、その増収分は用途を明確化し社会保障施策に要する経費へ充てるものとされているため用途状況を公表します。

令和元年度決算における社会保障施策の状況

《社会保障施策とは》

1. 社会福祉…生活保護、児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉など
2. 社会保険…国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険、年金など
3. 保健衛生…医療施策、感染症その他の疾病予防対策、健康増進など

《令和元年度決算額》

社会保障経費総額 140億643万3千円

うち地方消費税交付金（社会保障財源化分）を充てた額 5億2,357万6千円

【社会保障施策に要する経費の内訳】

(単位：千円)

項目	事業名		決算額	特定財源		一般財源	
				国県支出金、市債、その他	交付金(社会保障分)	その他	
社会福祉	民生費	社会福祉総務費 身体障害者福祉費 老人福祉費 障害者福祉自立支援給付費 障害者地域生活支援費	2,491,083	1,363,970	58,276	1,068,837	
		児童福祉総務費 児童手当費 保育所費 児童福祉施設費 母子父子福祉費 子育て支援対策事業費 放課後児童クラブ事業費	3,573,650	1,791,441	73,460	1,708,749	
	生活保護費	生活保護総務費	1,080,973	741,747	20,033	319,193	
	小計 ①		7,145,706	3,897,158	151,769	3,096,779	
社会保険	民生費	社会福祉総務費 老人福祉費 介護保険対策費	3,190,590	472,225	195,788	2,522,577	
		国民年金事務取扱費	12,950	9,326	53	3,571	
	小計 ②		3,203,540	481,551	195,841	2,526,148	
保健衛生	衛生費	保健衛生総務費 予防費 健康増進費 母子保健費 精神保健費 病院費	3,657,187	314,687	175,966	3,166,534	
小計 ③		3,657,187	314,687	175,966	3,166,534		
合計 ①+②+③			14,006,433	4,693,396	523,576	8,789,461	

森林環境譲与税の用途について

森林環境譲与税は、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林整備及びその促進に関する費用」に充てることとされており、その用途を明確にする必要があるため用途状況を公表します。

事業区分	事業総額（千円）			当年度基金への積立額（千円）	事業内容	税導入の効果
	(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）			
意向調査の準備作業	250	250	0	0	森林環境譲与税の啓発用パンフレットの購入、意向調査等の事務消耗品等の購入	
意向調査	8,800	8,800	0	0	森林経営管理法に基づく、市内の私有林のうち人工林の手入れが行き届いていない森林の適切な経営管理を行うため、意向調査等を実施した。（422.04ha）	税活用により、225.31haの私有林について経営管理の意向を把握することができた。令和元年度については、4地区422.04haの経営管理意向調査を行った。回答率は46%で、うち59%が委託を検討するという内容であった。残額については、令和2年度以降の間伐等の事業に使用するため、基金に積み立てた。
基金積立（森林整備等）	12,956	12,956	0	12,956	市の森林経営管理事業等を実施するための事業費を確保するために基金積立	
合計	22,006	22,006	0	12,956		



コロナに負けねべ！栗原市！！
くりはら新生活スタイル

く くしゃみや咳は マスクで防止

り 旅行 お出かけ 慎重に

は 離れた距離で 心を寄せて

ら 楽せず まめに 手洗いうがい

栗原市新型コロナウイルス感染症対策本部

令和元年度 栗原市決算審査意見書

【要約】

令和元年度	栗原市一般会計歳入歳出決算
令和元年度	栗原市国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算
令和元年度	栗原市介護保険特別会計歳入歳出決算
令和元年度	栗原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
令和元年度	栗原市下水道事業特別会計歳入歳出決算
令和元年度	栗原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
令和元年度	栗原市合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算
令和元年度	栗原市診療所特別会計歳入歳出決算
令和元年度	栗原市工業団地整備事業特別会計歳入歳出決算
令和元年度	栗原市財産に関する調書
令和元年度	栗原市基金運用状況
令和元年度	栗原市水道事業会計決算
令和元年度	栗原市病院事業会計決算

栗原市監査委員	鈴木	弘
栗原市監査委員	武田	孝一
栗原市監査委員	鹿野	芳幸

【審査の結果】

令和元年度栗原市一般・特別・事業会計の決算と基金の運用状況等を令和2年6月4日から令和2年8月20日まで、関係法令に基づいて審査いたしました。その結果、決算書及び基金運用状況等の計数は正確で、その内容や予算執行状況も適正、妥当であると認めます。

【一般・特別会計、基金運用状況等】

令和元年度は、「第2次栗原市総合計画」に基づき、その目標達成に向け、これまでの子育て支援策や若者定住策に加え、地域公共交通の再編、教育環境の整備、観光振興、自然災害に対する防災・減災などに取り組まれています。

地域公共交通の施策については、「栗原市地域公共交通再編実施計画」に基づく乗合デマンド交通の市内全域への導入や、広域連携路線の運賃見直し等、持続可能な地域公共交通の再編に取り組まれました。今後、市民の身近な交通機関として安定定着化に向けて取り組まれることを期待します。

また、これまでの子育て支援や移住定住施策の取り組みを進めた結果、2020年版住みたい田舎ベストランキングが発表され、栗原市は昨年より順位が1つ下がったものの東北エリア総合部門2位という引き続き高い評価を受けました。

このことは栗原市の施策が子育て世代や移住定住を検討している人々に確実に浸透し、認知されている結果によるものと評価できます。

財政状況については、これまで有利な財源の確保に努められたほか、必要性、緊急性、費用対効果を基に事業の選択と集中によって、確実に健全化が図られています。

しかしながら、普通交付税は平成28年度から始まった合併算定替えの段階的縮減から4年を経過しており、今後人口減少に伴う税収の減少、少子高齢化の進展に伴う扶助費等社会保障関係経費の増加により、厳しい財政状況が予想されます。加えて、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時支出等も今後予想されることから、将来にわたって安定的な財政運営が行えるよう、新たに策定された「第3次栗原市行政改革大綱」による取り組みを着実に実行し、必要な財源の確保に努められることを望みます。

近年、人口減少と少子高齢化等により市民ニーズの多様化・複雑化が進行するとともに、地域コミュニティやまちづくり活動の担い手不足等組織根幹に係る課題が生じています。また、今後厳しい財政運営が予想されることから、市民と行政が相互理解の元、一体となって財政が最適に運用されるまちづくりを推進することが肝要であります。

市民協働のまちづくり推進の仕組みを確立し、市民総参加により名実共に「市民が創る くらしたい栗原」の実現を目指して、第2次栗原市総合計画に基づく事業推進に邁進されることを期待します。



決算審査意見書等を市長に提出する様子

【水道事業会計】

令和元年度の栗原市水道事業は、主な建設改良事業として、配水管路の耐震化や有収率の向上のため石綿セメント管の更新事業等水道施設整備事業を各地区で実施し、将来にわたり安全、安心な水道水の安定的な給水を確保していくための施設整備が行われました。

給水状況は、少子高齢化に伴う給水人口の減少等から年間配水量、年間有収水量ともに年々減少しており、将来的にも給水量の伸びが期待できない状況であり、水道施設の耐震化や老朽化対策により投資が増大することから、未収金対策と収納率の向上による事業収益の確実な確保、施設の統廃合による効率化を図った経費削減等、さらに努力する必要があります。

将来にわたり「安全」「持続」「強靱」な水道サービスの継続を図るため、水道事業の指針である「栗原市水道ビジョン」の策定に向け、現状・課題の整理を行い、理想像に向けて実現方策の検討が行われていることに対して、大きな期待をしております。

今後も市民のライフラインとしての重要性を認識し、水道事業の安定を図るため、財政状況の推移を見据えた的確な事業計画や資金計画の構築、経営の合理化等に配慮するとともに、安全・安心で良質な水道水を安定供給できるよう、なお一層努力されることを強く望みます。

【病院事業会計】

令和元年度の病院事業は、「栗原市病院事業第三次経営健全化計画」に基づき経営改善に取り組まれています。また、新型コロナウイルス感染症拡大が懸念される中、懸命に医療従事に取り組んでいる姿に心強いものを感じました。

県立循環器・呼吸器病センターの機能移管が行われ、病院事業の充実が図られたこともあり、病院事業全体の患者数は1日平均では微増となり、収益的収入における診療収入も微増となったものの、収益的支出における資産減耗費、給与費等の大幅な増加により、合併以来3番目に大きい純損失の計上となりました。

これまで、危機意識を持ち、栗原市立病院経営評価委員会からの提言等を受け、経営改善に取り組まれてきたところではありますが、栗原市の人口は年間約1,000人減少しており、国立社会保障・人口問題研究所による将来推計人口では2045年には37,496人で2015年対比46.4%の減少と見込まれ、患者数の減少や病床利用率の低下は今後も継続するものと推察され、対応が求められます。

今般、宮城県地域医療構想推進支援事業によるコンサルタントから病院事業機能再編案が提示されましたが、これを基本とし、早急にスリムで効率的な運営の実現を目指して抜本的な経営改善に取り組む必要があります。

栗原市の地域医療を支える病院事業が将来にわたって、安定的、継続的にその役割を果たすことができるよう、今後も職員一人ひとりが経営危機を共有し、強い使命感をもって経営の健全化に向けて尽力されることを強く望みます。

※「令和元年度 栗原市一般会計・特別会計 栗原市事業会計決算審査意見書」の全文は、栗原市のホームページに掲載しています。

◎問い合わせ先一覧表

議 会	
議会事務局	22-1170

総務部	
総務課(市役所代表)	22-1122
人事課	22-1159
財政課	22-1115
管財課	22-1116
税務課	22-1121
危機対策課	22-1149

企画部	
企画課	22-1125
定住戦略室	22-1125
くりはら田園鉄道公園	24-7961
市政情報課	22-1126
市民協働課	22-1164

市民生活部	
市民課	22-3211
環境課	22-3350
クリーンセンター	52-3080
くりはら斎苑	22-4121
衛生センター	33-2301
福祉事務所	22-1340
社会福祉課	22-1340
はげまし学園	22-1623
介護福祉課	22-1350
子育て支援課	22-2360
健康推進課	22-0370

農林振興部	
農業政策課	22-1135
農林畜産課	22-1136
農村整備課	22-1138
放射性廃棄物等対策室	22-1172

商工観光部	
産業戦略課	22-1220
田園観光課	22-1151
細倉メインパーク	55-3215
ジオパーク推進室	24-8836

建設部	
建設課	22-1152
建築住宅課	22-1153
都市計画課	22-1154

上下水道部	
経営課	42-1130
施設課	42-1133

医療局	
医療管理課	21-5631
栗原中央病院	21-5330
若柳病院	32-2335
栗駒病院	45-2211
高清水診療所	58-2020
瀬峰診療所	38-3121
鶯沢診療所	55-3511
花山診療所	56-2013

教育部	
教育総務課	42-3511
学校教育課	42-3512
社会教育課	42-3514
文化財保護課	42-3515

栗原文化会館	23-1234
若柳総合文化センター	32-6600
図書館	21-1403

消防本部	
総務課	22-1191
警防課	22-8510
予防課	22-1192
栗原消防署	22-8511
東分署	32-2621
北分署	45-2109
南出張所	59-2119
西出張所	54-2120

会計課	22-1143
-----	---------

選挙管理委員会事務局	22-1122
------------	---------

監査委員事務局	42-1120
---------	---------

農業委員会事務局	42-1239
----------	---------

築館総合支所	
市民サービス課	22-1111
築館・志波姫保健推進室	22-1171
築館・志波姫教育センター	23-1236

若柳総合支所	
市民サービス課	32-2121
若柳・金成保健推進室	32-2126
若柳・金成教育センター	32-2127

栗駒総合支所	
市民サービス課	45-2111
栗駒・鶯沢保健推進室	45-2137
栗駒・鶯沢教育センター	45-2225

高清水総合支所	
市民サービス課	58-2111
高清水・瀬峰保健推進室	58-2119

一迫総合支所	
市民サービス課	52-2111
一迫・花山保健推進室	52-2130
一迫・花山教育センター	52-2115

瀬峰総合支所	
市民サービス課	38-2111
瀬峰・高清水教育センター	38-2127

鶯沢総合支所	
市民サービス課	55-2111

金成総合支所	
市民サービス課	42-1111
萩野出張所	44-2001

志波姫総合支所	
市民サービス課	25-3111

花山総合支所	
市民サービス課	56-2111

※組織改編などにより、電話番号が変わる場合がありますが、その際には「広報くりはら」などで随時お知らせいたします。

令和元年度 「栗原市のお金の使い道」 (栗原市決算概要)

発行 宮城県栗原市 編集 栗原市総務部財政課 財政係
〒987-2293 宮城県栗原市築館薬師一丁目7番1号
TEL : 0228-22-1115
FAX : 0228-22-0312
E-mail : zaisei@kuriharacity.jp



ねじり(ほん)によ

この決算概要に関してお気づきの点がございましたら、財政課財政係までお寄せください。

①	②
③	④

【表紙写真】

- ①青空大使派遣事業～オーストラリア研修～
- ②みやぎ県北高速幹線道路IV期(築館工区)開通式
- ③くりでんW乗車会
- ④高校生海外派遣事業～スウェーデン・オーロラ大使訪問団～